

令和8年度

当初予算説明資料

《予算の概要》

大分県 竹田市

# 目 次

一般会計当初予算の概要	1～3
-------------	-----

---

会計別当初予算の状況	4
------------	---

---

一般会計当初予算 歳入の状況	5
----------------	---

---

一般会計当初予算 歳出の状況	6～7
----------------	-----

---

主な事業	8～12
------	------

---

特別会計当初予算 歳入・歳出の状況	13
-------------------	----

---

# 令和8年度 一般会計当初予算の概要

## 1 予算編成の基本方針

第2次竹田市総合計画に掲げる将来像、「ひとが輝き 未来へつなぐ いのち溢れる『竹田』」の実現に向け、以下の6つの柱に基づき、市民一人ひとりの暮らしに寄り添い、持続的に発展できる竹田市づくりを推進するため、令和8年度当初予算においては、これらの施策を盛り込んだ積極予算を編成しました。

TAKETA

### ①働く人がいきいきと輝く 活力のまち(産業の分野)

農林畜産業・商業等の振興を図るとともに、移住定住を推進することで、元気で活力あるまちを目指します。また、多くの人が市外から訪れる賑わいのまちを目指します。

### ②安心して年齢を重ね生活できる 健康長寿のまち(健康福祉の分野)

医療や福祉、介護などの連携をさらに進めるとともに、幅広い世代で健康づくりに取り組み、いつまでも心も身体も健康で、最期まで自分らしくいのちを輝かせる健康長寿のまちを目指します。

### ③子どもも大人も共に成長する 育みのまち(子育て・教育・文化の分野)

子育てしやすい環境整備や乳幼児期、小・中学校における教育の充実を図ります。  
また、人生のあらゆる場面で大人が学習できる機会を創出していき、歴史・文化の薫る育みのまちを目指します。

### ④誰もが快適に生活できる 安全・安心のまち(生活基盤の分野)

各種インフラの整備と適正な維持管理を進めるとともに、防災・減災対策を充実することで、誰もが快適に暮らせる安全・安心なまちを目指します。

### ⑤自然とともに暮らしを愉しむ エコのまち(環境の分野)

豊かな自然環境や美しい自然景観の保全と活用により、誰もが癒しを感じられる自然と調和したまちを目指します。

### ⑥堅実財政で未来へ投資する 持続可能なまち(行財政の分野)

地域活動や地域における人づくりを支援するとともに、地域の特徴を活かしたまちづくりを推進し、人と地域がつながる支え合いのまちを目指します。

## 2 歳入歳出予算の総額

■ 歳入歳出予算総額 206億3,700万円(前年度対比△14億5,387万3千円 △6.6%)

歳出については、現在の社会情勢を踏まえた視点を取り入れた予算編成をすることで、持続的なまちづくりの実現を目指しています。また、物価高騰対策として様々な分野できめの細かい価格転嫁を予算に反映させています。

歳入については、本市の歳入で最も大きな割合を占める普通交付税は地方財政対策を反映して増額としています。そのほか特定目的基金、ふるさと納税や市債の活用による財源の確保等を行い、財政調整基金及び減債基金を繰入れて財源調整をしています。

厳しい財政状況にありながらも、従来の発想にとらわれない独自の取り組みを打ち出し、チャンスを見逃さず果敢に挑戦していくことを目指した予算編成としています。

※令和7年度は市長選挙の実施に伴い、当初予算は骨格予算となっている為、前年度対比の予算額は、6月補正後の肉付け予算額となっています。

■ 令和8年度の「まちづくりの柱」関連予算の全体像 ※( )は前年度件数、総予算額  
総取組数 360件(364件) 総予算額 12,529,788千円(14,234,537千円)

①働く人がいきいきと輝く 活力のまち(産業の分野)

取組数 88件(89件) 予算額 2,289,442千円(2,523,388千円)

②安心して年齢を重ね生活できる 健康長寿のまち(健康福祉の分野)

取組数 66件(61件) 予算額 2,372,210千円(2,335,447千円)

③子どもも大人も共に成長する 育みのまち(子育て・教育・文化の分野)

取組数 109件(112件) 予算額 2,926,804千円(2,969,767千円)

④誰もが快適に生活できる 安全・安心のまち(生活基盤の分野)

取組数 54件(58件) 予算額 2,436,890千円(3,480,270千円)

⑤自然とともに暮らしを愉しむ エコのまち(環境の分野)

取組数 14件(16件) 予算額 1,198,239千円(1,704,146千円)

⑥堅実財政で未来へ投資する 持続可能なまち(行財政の分野)

取組数 29件(28件) 予算額 1,306,203千円(1,221,519千円)

※分野別の主な事業については、別紙「主な事業(一般会計)」でご確認ください。



【参考記載】「まちづくりの柱」関連予算との重複あり

◆ 社会保障関係経費 4,177,996千円(△38,570千円 △0.9%)

◆ 投資的経費 3,431,476千円(△1,455,969千円 △29.8%)

うち普通建設事業費 3,187,989千円(△545,503千円 △14.6%)

うち災害復旧事業費 243,487千円(△910,466千円 △78.9%)

## 3 基金及び地方債残高の状況

※令和6年度までは決算ベース。令和7年度以降は予算編成ベースで作成

(単位:千円)

区分	令和6年度末 現在高	令和7年度末 現在高(見込)	令和8年度末 現在高(見込)
財政調整基金	3,614,191	3,179,635	2,034,310
減債基金	1,061,456	844,819	649,126
特定目的基金	2,733,936	2,519,679	2,362,713
計	7,409,583	6,544,133	5,046,149

区分	令和6年度末 現在高	令和7年度末 現在高(見込)	令和8年度末 現在高(見込)
地方債	15,986,015	16,826,201	16,557,372
うち臨時財債対 策債を除く	11,732,647	13,083,520	13,294,819

## ◆財政の健全性

持続可能な財政基盤の構築に向け、財政の健全性を確保

### ○財政調整用基金(財政調整基金+減債基金)残高見込み

令和7年度末残高見込み 4,024,454千円

令和8年度末残高見込み 2,683,436千円

※標準財政規模の27%の残高見込みを確保

### ○地方債残高の見込み

令和7年度末残高見込み 16,826,201千円

令和8年度末残高見込み 16,557,372千円

※増加傾向に歯止めをかけ減少傾向に転じる予算を編成

## 【参考】地域振興基金の充当状況及び現在高

地域振興基金は旧合併特例事業債を活用し造成した基金で、新市の一体感の醸成、地域住民の連携強化及び地域振興を図るために要する経費に充当するものです。

※充当状況

(単位:千円)

No.	款	項	目	事業名	事業費	財源内訳		
						基金充当額	その他	一般財源
1	2	1	23	ケーブルセンター自主放送設備更新	74,954	20,000		54,954
2	2	1	23	ケーブルセンター空調機器更新	8,227	5,000		3,227
3	2	1	23	ケーブルネットワーク通信系機器更新	212,950	15,000	194,300	3,650
4	4	1	8	火葬場整備事業	115,860	30,000	85,800	60
5	8	4	1	豊後竹田駅周辺整備事業	173,288	30,000	81,073	62,215
合 計					585,279	100,000	361,173	124,106

※現在高

(単位:千円)

令和7年度末 現在高(見込)	令和8年度 積立額	令和8年度 取崩額	令和8年度末 現在高(見込)
2,183,200	0	100,000	2,083,200

## 4 債務負担行為の状況(令和8年度設定分)

※一般会計予算書の第2表(P11)より

(単位:千円)

事 項	期間	限度額
ケーブルネットワーク通信系機器更新工事設計監理業務委託(第1期) (令和8年度/情報推進課)	令和9年度	6,600
ケーブルネットワーク通信系機器更新工事(第1期) (令和8年度/情報推進課)	令和9年度	306,884
大分県知事・大分県議会議員選挙ポスター掲示場設置等業務委託 (令和8年度/選挙管理委員会事務局)	令和9年度	5,280
人権教育・啓発基本計画改定業務委託 (令和8年度/人権・部落差別解消推進課)	令和9年度	2,189

## 5 その他

※地方債の予算額については、一般会計予算書の第3表(P12 ~ P13)をご確認ください。

※また、以下の状況につきましては、令和8年度一般会計予算に関する説明書の各ページで確認ください。

①給与費明細書 P194 ~ P197

②債務負担行為に関する調書 P198 ~ P202

③地方債に関する調書 P203 ~ P204

④地方消費税交付金(社会保障財源化分)が充てられる経費 P205

⑤入湯税の使途に関する調書 P206

⑥都市計画税の使途に関する調書 P206

# 会計別当初予算の状況

単位:千円

会計区分	令和8年度	令和7年度 6月補正後	増減額	主な増減内容
			増減率	
一般会計	20,637,000	22,090,873	△ 1,453,873 -6.6%	・P4~7のとおり

会計区分	令和8年度	令和7年度 6月補正後	増減額	主な増減内容
			増減率	
竹田市立こども診療所特別会計	105,389	105,512	△ 123 -0.1%	・P13のとおり
長湯温泉療養文化館特別会計	0	69,613	△ 69,613 -100.0%	・令和7年度末で特別会計廃止(予定)
国民健康保険特別会計	3,037,884	3,183,060	△ 145,176 -4.6%	・P13のとおり
後期高齢者医療特別会計	641,700	535,521	106,179 19.8%	・P13のとおり
介護保険特別会計	3,635,436	3,817,014	△ 181,578 -4.8%	・P13のとおり
浄化槽整備推進事業特別会計	238,270	236,286	1,984 0.8%	・P13のとおり
久住高原荘特別会計	12,000	12,000	0 0.0%	・P13のとおり
特別会計計	7,670,679	7,959,006	△ 288,327	
合計	28,307,679	30,049,879	△ 1,742,200	

# 一般会計当初予算 歳入の状況

単位:千円

歳 入						
款 別		令和8年度	令和7年度 6月補正後	比較	主な増減内容	増減率
1款	市税	2,087,624	2,063,334	24,290	個人市民税+44,637、法人市民税△428、固定資産税△8,714、軽自動車税△4,850、たばこ税△6,479	1.2%
2款	地方譲与税	365,000	370,741	△ 5,741		-1.5%
	地方揮発油譲与税	55,000	65,404	△ 10,404	当分の間税率廃止の影響	
	自動車重量譲与税	220,000	212,733	7,267		
	森林環境譲与税	90,000	92,604	△ 2,604		
3款	利子割交付金	3,500	752	2,748		365.4%
4款	配当割交付金	6,500	5,028	1,472		29.3%
5款	株式等譲渡所得割交付金	9,000	8,163	837		10.3%
6款	法人事業税交付金	43,000	41,758	1,242		
7款	地方消費税交付金	625,000	526,958	98,042		18.6%
8款	ゴルフ場利用税交付金	9,000	9,085	△ 85		-0.9%
9款	環境性能割交付金	1	30,895	△ 30,894	環境性能割廃止の影響	-100.0%
10款	地方特例交付金	48,500	7,287	41,213	地方揮発油譲与税減収補填特例交付金+ 9,000、自動車税減収補填特例交付金 +27,000、軽自動車税減収補填特例交付金+ 5,500	565.6%
11款	地方交付税	8,100,000	7,750,000	350,000		4.5%
	普通交付税	7,200,000	6,900,000	300,000		
	特別交付税	900,000	850,000	50,000		
12款	交通安全対策特別交付金	2,500	3,946	△ 1,446		-36.6%
13款	分担金及び負担金	145,416	238,717	△ 93,301	県営土地改良事業分担金△40,990、災害復旧事業費分担金△15,475、急傾斜地崩壊対策事業負担金△2,688、給食費負担金△27,445	-39.1%
14款	使用料及び手数料	470,027	427,848	42,179	住宅使用料+3,348、コミュニティバス等運行収入△2,000、竹田温泉施設+4,522、長湯温泉施設+57,457	9.9%
15款	国庫支出金	2,185,790	2,277,856	△ 92,066	生活保護費△41,951、子どものための教育・保育給付費+43,599、都市構造再編集中支援事業+78,043、社会資本整備総合交付金+44,690、道路メンテナンス事業△15,609、公立学校施設整備費+28,716、公立学校情報機器整備費△35,933、デジタル基盤改革支援△94,279、物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金△30,396	-4.0%
16款	県支出金	2,184,638	3,088,129	△ 903,491	地籍調査費+85,541、中山間地域等直接支払交付金△24,550、活動火山防災営農施設整備事業△37,133、給食費負担軽減負担金+34,491、農林業災害復旧事業△854,150、参議院通常選挙執行経費△21,600、発掘調査△30,837	-29.3%
17款	財産収入	82,735	77,712	5,023	貸付収入△1,522、基金利子+3,543、売払収入+3,002	6.5%
18款	寄附金	484,877	460,867	24,010	企業版ふるさと納税△6,000、ふるさと納税+30,000	5.2%
19款	繰入金	1,669,508	1,931,009	△ 261,501	財政調整基金+6,727、ふるさと竹田応援基金△245,000、森林環境譲与税基金△96,590、地域振興基金+100,000	-13.5%
20款	繰越金	1	1	0		0.0%
21款	諸収入	213,083	284,387	△ 71,304	発掘調査△10,703、分収林事業△33,567、農地中間管理事業△1,808、工事補償金△34,703、古紙等売却収入△2,018、長湯温泉施設売店+2,650、大分県自治人材センター負担金△6,000	-25.1%
22款	市債	1,901,300	2,486,400	△ 585,100	公共事業等債△183,200、旧合併特例事業債△723,000、緊急防災・減災事業債△242,000、デジタル活用推進事業債+157,100、過疎対策事業債+505,400	-23.5%
合 計		20,637,000	22,090,873	△ 1,453,873		-6.6%

# 一般会計当初予算 歳出の状況

## 目的別歳出

単位:千円

款	別	令和8年度	令和7年度 6月補正後	比較	構成比
1款	議 会 費	152,330	151,332	998	0.7%
2款	総 務 費	3,578,612	3,536,127	42,485	17.3%
3款	民 生 費	5,351,008	5,384,204	△ 33,196	25.9%
4款	衛 生 費	1,799,942	2,234,770	△ 434,828	8.7%
5款	労 働 費	24,893	21,453	3,440	0.1%
6款	農 林 水 産 業 費	2,558,353	2,704,730	△ 146,377	12.4%
7款	商 工 費	500,194	397,569	102,625	2.4%
8款	土 木 費	1,471,555	1,380,859	90,696	7.1%
9款	消 防 費	794,683	1,031,265	△ 236,582	3.9%
10款	教 育 費	1,839,853	1,895,902	△ 56,049	8.9%
11款	災 害 復 旧 費	243,487	1,153,953	△ 910,466	1.2%
12款	公 債 費	2,302,090	2,178,709	123,381	11.2%
14款	予 備 費	20,000	20,000	0	0.1%
	合 計	20,637,000	22,090,873	△ 1,453,873	100.0%

## 性質別歳出

単位:千円

区	分	令和8年度	令和7年度 6月補正後	比較	構成比
1.	人 件 費	3,687,336	3,433,419	253,917	17.9%
	うち退職手当	123,890	27,602	96,288	0.6%
2.	物 件 費	4,465,111	4,467,705	△ 2,594	21.6%
3.	維 持 補 修 費	170,365	199,802	△ 29,437	0.8%
4.	扶 助 費	2,604,186	2,698,682	△ 94,496	12.6%
5.	補 助 費 等	1,965,454	2,086,624	△ 121,170	9.5%
6.	公 債 費	2,302,090	2,178,709	123,381	11.2%
	うち元金償還額	2,170,129	2,115,314	54,815	10.5%
7.	積 立 金	137,472	295,486	△ 158,014	0.7%
	財政調整基金積立金	20,241	16,429	3,812	0.1%
	減債基金積立金	104,307	5,296	99,011	0.5%
	そ の 他	12,924	273,761	△ 260,837	0.1%
8.	投 資 及 び 出 資 金	0	0	0	0.0%
9.	貸 付 金	0	0	0	0.0%
10.	繰 出 金	1,853,510	1,823,001	30,509	9.0%
	うち公営企業会計分	64,447	106,926	△ 42,479	0.3%
11.	前年度繰上げ充用金	0	0	0	0.0%
12.	普 通 建 設 事 業 費	3,187,989	3,733,492	△ 545,503	15.4%
	補 助 事 業 費	975,951	737,853	238,098	4.7%
	単 独 事 業 費	2,212,038	2,995,639	△ 783,601	10.7%
13.	災 害 復 旧 事 業 費	243,487	1,153,953	△ 910,466	1.2%
	補 助 事 業 費	215,000	1,102,599	△ 887,599	1.0%
	単 独 事 業 費	28,487	51,354	△ 22,867	0.1%
14.	失 業 対 策 事 業 費	0	0	0	0.0%
15.	予 備 費	20,000	20,000	0	0.1%
	合 計	20,637,000	22,090,873	△ 1,453,873	100.0%

歳出の増減率(目的別)

歳 出		単位:千円				
款 別	令和8年度	令和7年度 6月補正後	比較	主な増減内容	増減率	
1款	議 会 費	152,330	151,332	998	議員報酬△276、市議会議員共済会負担金△1,371	0.7%
2款	総 務 費	3,578,612	3,536,127	42,485	退職手当+96,288、まちづくり支援事業△19,965、庁舎改修工事費△23,240、公共施設等除却事業△52,944、分収林事業△33,567、電算管理費+27,596、地域コミュニティ事業+23,738、ケーブルネットワーク運営管理費+326,790、久住高原農業高等学校学生寮運営事業+14,767、定額減税・定額減税補足給付金事業△48,023、マイナンバーカード交付事業+11,322、選挙執行経費△68,737、国勢調査費△17,252	1.2%
3款	民 生 費	5,351,008	5,384,204	△ 33,196	国民健康保険特別会計繰出金△19,532、介護保険繰出金△20,923、障害福祉サービス費等△36,200、後期高齢者医療特別会計繰出金+22,224、後期高齢者医療費負担金+7,975、重層型支援体制整備事業+11,242、児童手当給付△17,460、保育等施設型給付+19,611、生活保護費△55,935	-0.6%
4款	衛 生 費	1,799,942	2,234,770	△ 434,828	こども診療所特別会計繰出金+58,805、簡易水道事業会計繰出金△5,000、浄化槽整備推進事業特別会計繰出金△9,107、火葬場整備事業△888,341、火葬場運営費+13,169、新環境センター整備事業負担金+407,587、清掃センター運営費△18,578	-19.5%
5款	労 働 費	24,893	21,453	3,440	就労支援・ニーズ調査+1,898、若者定住促進奨学金返還支援事業+1,000	16.0%
6款	農 林 水 産 業 費	2,558,353	2,704,730	△ 146,377	多面的機能支払交付金事業+10,062、道の駅管理費△9,905、活動火山防災営農施設整備事業(野菜)△44,311、おおいた園芸産地づくり支援整備事業(野菜)△5,813、団体営農業体質強化基盤促進事業△15,018、県営土地改良事業負担金△108,656、農業集落排水事業会計繰出金△5,170、中山間地域等直接支払推進事業△32,267、地籍調査事業+108,776、公共造林事業+22,239、森林経営管理事業△13,406	-5.4%
7款	商 工 費	500,194	397,569	102,625	中心市街地活性化事業+3,435、竹田温泉花水月リニューアル事業+5,420、ツール・ド・九州2026大会負担金+6,494、観光施設等管理費+26,191、長湯温泉施設運営管理費+74,532	25.8%
8款	土 木 費	1,471,555	1,380,859	90,696	玉来川かわまちづくり事業△7,051、道路維持補修事業△114,790、道路新設改良事業+77,500、市営急傾斜地崩壊対策事業△21,510、豊後竹田駅整備事業+160,484、街なみ環境整備事業+19,237、公営住宅長寿命化事業+27,000、民間活力導入定住促進住宅整備(PFI事業)△19,318	6.6%
9款	消 防 費	794,683	1,031,265	△ 236,582	消防車両整備事業△68,200、消防団積載車購入事業+10,580、Jアラート(全国瞬時警報システム)受信機更新作業費+7,040、防災情報伝達体制整備事業費△230,704	-22.9%
10款	教 育 費	1,839,853	1,895,902	△ 56,049	GIGAスクール用タブレット端末購入費△75,922、竹田小学校増築事業+106,205、緑ヶ丘中学校プールろ過装置更新+8,413、文化財保存整備事業+11,961、岡城跡保存整備事業△36,008、発掘調査事業△44,457、総合運動公園野球場ラバーフェンス張替工事費△6,647、久住学校給食共同調理場費△20,232	-3.0%
11款	災害復旧費	243,487	1,153,953	△ 910,466	農地災害復旧費△530,000、農業用施設災害復旧費△382,466、道路橋りょう災害復旧費+2,000	-78.9%
12款	公 債 費	2,302,090	2,178,709	123,381	長期債元金償還金+64,815、長期債償還金利子+58,566	5.7%
14款	予 備 費	20,000	20,000	0		0.0%
合 計		20,637,000	22,090,873	△ 1,453,873		-6.6%

主な事業(一般会計)

※ (新)は新規事業、(拡)は拡充事業、(継)は継続事業。

① 働く人がいきいきと輝く 活力のまち(産業の分野)

単位:千円

事業名	予算額	内容	担当課
活動火山防災営農施設整備事業 (継)	97,986	降灰により園芸作物(野菜・花き・果樹)の商品価値が著しく低下し、付着した灰の除去への労力も大きな負担となる。 降灰被害の防止と農業経営の安定を図るため、農地被覆施設(ハウス)を導入する。 R8事業対象品目:トマト、ミニトマト	農政課
スマート農林業普及高度化支援事業 (新)	6,500	事業の拡大を目指す農業者の主な課題の一つである労働力不足を解消するため、ICT技術等を活用したスマート機器の導入に対する補助を実施する。 R8導入予定の機器:トラクター等の自動操舵アシスト機器、統合環境制御装置 県2/3	農政課
おおいた和牛生産振興対策事業 (継)	31,000	繁殖生産基盤の強化を図るため、産肉能力の高い個体の増頭や、より優良な個体への更新等に対する補助を実施する。	畜産振興課
未整備森林整備事業 (新)	3,000	所有者の自主的整備が進まず放置された森林について、市が調査を行い所有者の同意のもと間伐等を実施して森林の健全化を図る。森林環境譲与税を財源として、R8~10の3か年でモデル事業として実施する。 R8実施内容:現地調査及び所有者への意向調査 R9実施内容:実施箇所の詳細設計 R10実施内容:間伐等の施業	農政課
事業承継支援事業 (新)	2,000	後継者不在や承継後の経営基盤が不安定であることが課題となっている市内の小規模事業者に対して、事業承継の初動から承継後の経営定着までを一体的に支援し、地域経済の持続的発展を図る。 補助率1/2(補助上限:1件につき100万円)	商工観光課
ツール・ド・九州2026大会負担金 (新)	6,494	2026年10月に開催予定のツール・ド・九州(国際自転車競技連盟認定のサイクルロードレース)開催にあたって大分県に負担金を支払うもの。 2026大会のコースは、豊後大野市をスタートし、竹田市内を通過してゴールである阿蘇市を目指す。	商工観光課
観光プロモーション推進事業 (新)	10,799	シティプロモーションの一環として、観光振興を主とした竹田市の魅力発信に資する事業を実施する。 R8主な実施内容 ①プロモーション戦略に関するアドバイザー委託 ②映画を活用した観光プロモーション ③各種SNSを活用した観光広告の展開 国1/2	商工観光課
竹田温泉花水月リニューアル事業 (新)	7,920	竹田温泉花水月は開業から25年を経過し、施設の老朽化や燃料費高騰により損益は大きく赤字となっている。現在のマーケット需要に適した機能を備える施設整備と運営方式の見直しを行い、赤字構造からの脱却と持続可能な運営モデルの構築を図る。 R8実施内容:基本計画・基本設計の策定 国1/2	商工観光課

## ② 安心して年齢を重ね生活できる 健康長寿のまち(健康福祉の分野)

単位:千円

事業名	予算額	内容	担当課
民生委員・児童委員協議会補助事業 ( <b>拡</b> )	2,970	地域における福祉の推進を図るため、地域住民の身近な相談相手となり、必要な支援が受けられるよう行政や専門機関につなぐ役割を担う民生委員・児童委員の活動に対して、県の活動交付金の上乗せ分として補助を実施するもの。R8年度より1人あたり年30千円に増額する。	社会福祉課
介護サービス提供体制確保事業 ( <b>継</b> )	11,075	在宅介護サービスの提供体制を確保することを目的として、各種補助金(①訪問・通所・居宅介護サービス移動経費補助、②訪問介護報酬減収補填、③介護支援専門員処遇改善補助)を市内でサービスを提供する法人に対して交付するもの。 ※過疎対策事業債(ソフト分)充当	高齢者福祉課
医療人材確保対策事業 ( <b>新</b> )	1,000	地域医療を支える人材の確保を目的として、市内医療機関に就職または新規就職した後に一定期間就労を継続した看護師、准看護師、歯科衛生士に奨励金を給付する。 ①新規就職(就職から1年継続勤務):100千円 ②継続勤務(就職から3年継続勤務):100千円 ③継続勤務(就職から5年継続勤務):150千円	保険健康課
来院型オンライン診療事業 ※竹田市立こども診療所特別会計 ( <b>新</b> )	3,969	大分市内医療機関との連携による来院型のオンライン診療(D to P with N;看護師が遠隔医療デバイスを使って患者のバイタル測定・聴診・視診等を行い、遠隔の医師にデータを共有し診療を行う仕組み)を導入し、小児医療の提供体制確保を図る。	保険健康課

## ③ 子どもも大人も共に成長する 育みのまち(子育て・教育・文化の分野)

単位:千円

事業名	予算額	内容	担当課
発達に特性のあるこどもへのアセスメント等強化事業 ( <b>拡</b> )	921	きめ細やかな対応が必要な家庭への支援の充実を図るため、こどもの発達に関する相談会を通して専門職(言語聴覚士、作業療法士等)によるアセスメントを実施し、一人ひとりの発達特性に応じた支援へのつなぎを行う。 国1/2 県1/4	社会福祉課
放課後児童クラブ(直入)環境整備事業 ( <b>新</b> )	2,700	仕事や家庭の都合により保護者が昼間家庭にいない児童を対象に、安心・安全に過ごすための場所として放課後児童クラブを開設するため、直入小学校の改修及び備品の整備を行うもの。 国1/3 県1/3	社会福祉課
竹田市文化芸術振興計画策定事業 ( <b>新</b> )	4,376	竹田らしい多様な文化を生かしたまちづくりや人材育成の推進により、本市全体の活性化や発信力を強化するため、その指標となる文化芸術振興計画を策定する。	総合政策課
竹田小学校増築事業 ( <b>新</b> )	110,000	竹田小学校の教室不足に伴う増築工事。 国庫補助あり	教育総務課

単位:千円

事業名	予算額	内容	担当課
英会話講座 (継)	500	市内中学生が英語に親しみながら、学校での学びを実生活と結びつけて実践することで、英語によって自らの思いや考えを表現する力を育て、国際的な視野とコミュニケーション能力を養うことを目的とする。これらの体験を通じて、将来のキャリア形成や地域を担う国際感覚を備えた人材の育成につなげていく。 寄附金により令和7・8年の2カ年で実施。	学校教育課
部活動地域展開等推進事業 (拡)	10,277	部活動の地域展開を推進するため、指導者の個人及び団体に対する謝礼を負担するほか、教育委員会内に地域展開を支援するコーディネーターを配置する。 令和8年度は新たに卓球部、ソフトテニス部の地域展開へ向けた取り組みを行う。 県10/10	学校教育課
竹田市総合運動公園野球場ラバーフェンス改修事業 (継)	42,600	竹田市総合運動公園整備事業(都市公園事業:長寿命化)として、野球場内のラバーフェンスが経年劣化による硬化や損傷が生じているため、利用者の安全確保のため改修を行う。令和8年度は外野部分の改修を行う。 国1/2	生涯学習課
国指定史跡 岡城跡PR事業 (新)	2,000	岡城跡の効果的なプロモーションを行うため、インバウンド向けパンフレット作成、PR動画作成等を行い、本年10月に熊本市で開催される「特別版お城EXPO in熊本2026」など対外的なイベント等で岡城跡をアピールし集客を拡大するための費用。	まちづくり文化財課

#### ④ 誰もが快適に生活できる 安全・安心のまち(生活基盤の分野)

単位:千円

事業名	予算額	内容	担当課
浄化槽設置整備事業 (継)	10,000	七里コミュニティ・プラント地域を除く都市計画区域内において、店舗・宿泊施設・集合住宅等で単独処理浄化槽やくみ取り便槽を使用している個人・法人に対し、合併処理浄化槽への転換に係る経費の一部を補助する。	上下水道課
県営地域ため池総合整備事業(大野川上流分) (継)	11,200	昭和15年に建設された県営大谷ダムについて、R6～R21年度にかけて老朽化対策として堤体補強工事及び堆積土砂の浚渫を実施する県営事業に対する負担金。 R8実施内容:工事中仮設道路及び仮排水管敷設の詳細設計業務	農林整備課
豊後竹田駅周辺整備事業 (継)	173,288	豊後竹田駅周辺は、車両と歩行者の導線が交錯し、利用者の安全性に課題がある。 本整備事業によって、豊後竹田駅を中心に「創る・結ぶ・繋ぐ」を理念に、交通利便性と安全性を高める拠点整備を行い、鉄道・バスのターミナル化、駐車場の確保により、城下町への回遊性向上と賑わいを創出する。また、景観計画に基づいた歩行導線の形成を通じ、市民生活の向上と中心市街地活性化を図り、将来にわたって市民生活に広く効果をもたらし、竹田市の玄関口としての拠点性を強化する。 R8主な実施内容:駐車場進入路及び市道改良に必要な用地取得・建物補償及び実施設計 国1/2	建設課

単位:千円

事業名	予算額	内容	担当課
特殊詐欺等防止対策事業 (拡)	600	特殊詐欺防止機能付電話機の設置に係る経費の助成に加え、新たに家庭用防犯カメラの設置に係る経費を助成する。 県1/3 市1/3(補助上限:電話機10千円、防犯カメラ20千円)	総務課
防災・減災対策加速化支援事業 (継)	4,136	今後発生が予想される南海トラフ地震や近年発生した能登半島地震、熊本地震、九州北部豪雨災害などの教訓等を踏まえ防災・減災対策を講じる。 令和8年度は避難所用パーテーション、簡易ベッド等を購入予定。 県1/3	総務課

⑤ 自然とともに暮らしを愉しむ エコのまち(環境の分野)

単位:千円

事業名	予算額	内容	担当課
火葬場整備事業 (継)	115,860	建設から40年が経過し、施設の大部分で老朽化が進んでいる火葬場(浄光園)の再整備が令和8年3月に完了することから、旧火葬場の除却を行ったうえで駐車場整備などの造成工事を行う。	環境課
新環境センター整備事業 (継)	507,520	竹田市が広域利用している大分市の一般廃棄物処理施設の老朽化に伴い、新環境センターを整備するもの。整備に要する経費は、竹田市を含めた県内6市で負担する。 稼働予定:R9年度	環境課
市街地導水路再整備事業 (継)	5,000	中心市街地の公衆衛生環境改善を目的として、導水路の改修を実施する。 R8実施内容:測量設計 国1/2	建設課

⑥ 堅実財政で未来へ投資する 持続可能なまち(行財政の分野)

単位:千円

事業名	予算額	内容	担当課
地域コミュニティ推進事業 (拡)	6,543	地域コミュニティ組織を既に設立している明治・宮砥・松本・入田に加え、豊岡地区が新たに地域コミュニティ組織を設立するため、5地区に組織運営に係る費用を交付する。また、岡本地区が組織設立に向けた取り組みを行うため、組織形成支援を行う。(組織運営に係る交付金5,000千円、組織形成支援1,543千円) 組織形成支援 国1/2	総合政策課
ケーブルネットワーク通信系機器更新事業 (新)	212,950	現在使用している光通信機器の耐用年数の経過及び製造・販売中止に伴い機器更新を行う。また、従来の1G(ギガ)光回線から10G(ギガ)の機器に更新することにより、より高速なインターネットサービスの提供を図る。 令和8年度～9年度で、久住センター、直入サブセンターの機器更新を行う。(令和9年度は、債務負担行為313,484千円)	情報推進課

単位:千円

事業名	予算額	内容	担当課
基幹系システム標準化対応事業 (継)	173,560	住民記録や税務といった基幹業務システムを国が示す標準準拠システムへ移行を行う事業。当初、令和7年度で完了する予定であったが、システムの安定稼働を確保するため令和8年度に延伸することになった。 国庫補助あり	情報推進課

※ その他

単位:千円

事業名	予算額	内容	担当課
行政評価推進事業 (新)	164	市が実施する政策、事務事業等の進捗度及び成果については、これまでも事務事業評価システム等を活用しながら検討してきたが、内部のみの評価では効果が限られることから、行政の外部から多角的な視点で意見をいただくことにより、透明性と客観性を確保するとともに、事務事業の効率化を図る。 3名予定(専門知識を有する者1名、その他委員2名)	総務課
内部情報システム更新事業 (新)	173,470	現行の財務会計、人事給与システムについては導入から20年を経過し、サポート期間終了に伴い、デジタルに対応した最新のシステムに更新し、業務効率化を図る。	情報推進課

※物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金事業

(単位:千円)

事業名	予算額	内容	担当課
施設園芸等燃油高騰対策事業	7,000	燃油価格高騰の影響を受けた農家の負担軽減のため、加温施設等を使用して施設園芸等を営む農業者等が購入した燃油費用の一部を助成する。【補助内容】・令和7年4月から令和8年3月の間に購入したA重油及び灯油に対して1ℓ当たり10円を助成する(700,000ℓ分を予定)。	農政課
たけた観光誘客レンタカー利用促進事業	5,290	来訪観光客を対象としたレンタカー費用の助成を実施し、市内における交通の利便性の向上及び観光回遊性の促進を図るとともに、地域消費の喚起を通じて観光関連事業者への経済的波及効果を創出する。	商工観光課
学校給食費保護者負担軽減事業	(交付金充当額) 5,337	物価高騰に直面するなか、中学生の保護者に新たな負担を課すことなく、学校給食において栄養バランスや量を保った給食が実施されるよう、賄材料費負担軽減事業を実施する。 【参考】 学校給食費の抜本的な負担軽減(いわゆる給食無償化) ・小学生の学校給食費の無償化を実施 事業費:37,628千円(うち給食費負担軽減交付金34,491千円)	中央学校給食共同調理場

# 特別会計当初予算 歳入・歳出の状況

単位:千円

会計名	令和8年度	令和7年度 6月補正後	比較		主な増減内容
			増減率		
竹田市立こども診療所特別会計	105,389	105,512	△ 123	歳入	診療収入△19,300、手数料△9,560、一般会計繰入金+58,805、基金繰入金△32,606
			-0.1%	歳出	人件費(会計年度任用職員含む)+2,952、物件費△3,707(医薬材料費含む)+4,000
長湯温泉療養文化館特別会計 (令和7年度末で特別会計廃止し一般会計で管理:予定)	0	69,613	△ 69,613	歳入	
			-100.0%	歳出	
国民健康保険特別会計	3,037,884	3,183,060	△ 145,176	歳入	国民健康保険税+62,794、県支出金△91,559、一般会計繰入金△19,532、基金繰入金△96,713
			-4.6%	歳出	総務費△4,750、保険給付費△88,820、国保事業費納付金△51,000
後期高齢者医療特別会計	641,700	535,521	106,179	歳入	後期高齢者医療保険料+83,954、一般会計繰入金+22,225
			19.8%	歳出	後期高齢者医療広域連合納付金+105,699
介護保険特別会計	3,635,436	3,817,014	△ 181,578	歳入	介護保険料△6,575、国庫支出金△55,607、支払基金交付金△52,328、県支出金△28,395、繰入金△40,471
			-4.8%	歳出	総務費+7,421、保険給付費△189,900
浄化槽整備推進事業特別会計	238,270	236,286	1,984	歳入	分担金1,035、使用料+1,090、一般会計繰入金△11,259、市債+8,900
			0.8%	歳出	一般管理費△3,737、施設管理費+877、浄化槽整備費+2,253 ※設置予定基数80 市単浄化槽設置補助金は一般会計に移管
久住高原荘特別会計	12,000	12,000	0	歳入	一般会計繰入金±0
			0.0%	歳出	指定管理料±0
合計	7,670,679	7,959,006	△ 288,327		